

ふれあい

さらべつ
社協だより
No. 99



音楽を楽しみながらつながり合う場「ミュージック鑑賞会」開催中！

毎月・第三金曜日
13時30分～15時30分
Lounge 眉山 ¥500-

- ふれあい広場の開催について、福祉の里温泉ロビーに厨房が設置・・・P 2
- Sarabetsu Shakyoトピックス・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
- 赤い羽根共同募金運動がスタート&コラボピンバッジも誕生！・・・・P 4-5
- ボランティアセンターだより～ふれあい版～・・・・・・・・P 6-8
- 寄付者のご紹介、奨学金貸付事業、福祉団体の活動紹介ほか・・・・P 9-10
- リサイクル協力者、高齢者等生活支援事業、心配ごと相談所・・・・P 11
- 令和4年度更別村功労者表彰（福祉関係者）、編集後記・・・・P 12



“ふれあい”は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。

～ふれあい広場2022さらべつを3年ぶりに開催します～

未だ流行が続く新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、

- ・ 飲食の持ち帰り（黙食コーナーの設置）。
- ・ 時間を短縮し、午前中のみとする。
- ・ 催事は村内団体を中心に検討。

以上を基本とした開催に向けて、準備を進めています。



【日時】11月27日（日）9時開会予定

【会場】更別村老人保健福祉センター
（福祉の里温泉）

* 詳細が決まり次第改めてお知らせします。

～老人保健福祉センター（福祉の里温泉）のロビーに厨房が設置されました～

気軽にお立ち寄りください



9月7日 厨房お披露目・見学会

このたびロビーの改築工事が行われ、8月に厨房が完成しました。
現在、社会福祉協議会は月2回（第二・第四火曜日）臨時営業許可により「カフェゆーゆ」を開催していますが、今後は正式な申請によりコミュニティカフェの開催曜日を増やし、ランチメニューの提供も行っていきます。





～ Sarabetsu Shakyo トピックス～

地域のお母さんの声を受けて企画した、『性の健康教育からだの科学（大人のための講座）』を、7月6日・7日の二日間に渡り開催しました。

札幌市を中心に活動するNPOピーチハウスの齋藤様と吉様にお越しいただき、お二人からは「小さいうちから家庭内で正しい情報を教えることが大切。それにより性に関わるトラブルを防げる」と話がありました。



子育て支援 からだの科学講座

勤労部門 夏季研修会



令和4年7月25日、高齢者勤労部門の研修として、村から委託を受けているリサイクルセンター業務の関連先である帯広市のくりりんセンター並びにもっかいラスト帯広営業所様を視察しました。

勤労部門の登録会員は炎天下の中、説明を受け実際に業務体験なども行い、改めて資源物リサイクルについて知識と意識を高める機会となりました。

渡辺哲雄氏の3度目となる成年後見制度啓発講演会を8月11日に開催し、26名の参加がありました。

講師の実体験に基づく認知症ストーリー・ケア「禁止をせずに導く声掛け法」など、権利擁護が必要な相手との関わりのポイントを、今回も笑い話を織り交ぜながら学ばせていただきました。渡辺氏は10月15日（土）に管内池田町での講演のため来勝予定とのことです。



成年後見制度啓発講演会

地域の支え合い活動推進セミナー



十勝社会福祉連絡協議会主催の「令和4年度十勝地区地域の支え合い活動推進セミナー」が、ホテル大平原で開かれ、竹原会長・高畑副会長・野々村事務局長・庄司生活支援コーディネーターが参加しました。

音更町社協・本別町社協の実践発表ののち、北星学園大学社会福祉学部の岡田直人教授の講演「地域共生社会の実現に向けて」を管内関係者と共に拝聴しました。

権利擁護ネットワークづくりも兼ねた本会主催の勉強会を開きました。9月6日・13日・20日の三週にわたり、帯広市の合同会社 Tutti（トゥッティー）ほうゆう代表社員の鈴木政昭氏を講師にお招きしました。

成年後見制度における分類や日常生活自立支援事業、支援者としての関わり方、制度利用自体に関する考え方など多くを学び、理解を深めました。

成年後見制度等勉強会



赤い羽根共同募金運動がスタート！



毎年10月1日より始まる赤い羽根共同募金は、厚生労働大臣の告示により全国一斉に都道府県単位で進められます。

更別村においては、更別村共同募金委員会が窓口となり、全戸にお願いする「戸別募金」、村内各校で続けられている「学校募金」、公共施設の窓口等に設置される「箱募金」、村内外の企業・村内事業所からの『法人・事業所募金』、さらには個人の篤志や募金グッズ（バッチ・クリアファイル）などの「その他の募金」により12月（北海道としては3月末）まで運動が行なわれます。

更別村は、赤い羽根募金・歳末たすけあい募金の総額を人口で割った平均額が、毎年全道一位になる『募金のまち』です。

昨年集まった募金は、今年度、下記ほか村内計20の福祉事業に使われています



ふれあいサロン（ボランティアすずらん会）



赤い羽根絵本の購入（どんぐり福祉会）



赤い羽根発電機の購入（コムニの里さらべつ）



家族介護者のつどい（社会福祉協議会）



子どもサロン（わんぱくキッズ）



育成会情報誌の送付・設置（手をつなぐ親と子の会）

募金 ⇒ 団体への助成 ⇒ 福祉事業…と、赤い羽根共同募金は村内で循環していきます。
赤い羽根並びに12月から始まる歳末たすけあい募金へのご協力をお願いいたします。



更別農業高等学校×更別村共同募金委員会 コラボピンバッジが完成！

皆さんぜひ手に入れてください！

三ツ山 ゆうきさん

太田 空良さん

篠永 尚徹さん

小山 瀬奈さん



知ってる？更別村限定 赤い羽根ご当地ピンバッジ『どんぐりす』が爆誕したらしいよ???

本当です。各共同募金委員会(市町村ごと)で独自にデザインする赤い羽根ご当地ピンバッジが、このたび北海道更別農業高等学校さんの絶大な協力により爆誕しました。

生徒の皆さんと、とある職員の頭がフルに回転し、オリジナルキャラクター「どんぐりす」がこの更別村を明るくするためにやってきたのです。

同校の校章をモチーフに、村の木であるかしわ、村の花すずらん、特産品のすもも、更には広大な畑を耕すトラクターも取り入れた、とにかく非の打ち所がないバッジ…その真の姿が見られる納入時期は9月下旬。この広報誌が皆さんの手に届いたころには、老人保健福祉センター(福祉の里温泉)窓口などで手に取れるはず。

しかしタダではありません。500円の寄付で、バッジ1個が進呈されますよ。もちろんその寄付は来年度の更別村の福祉事業に使われます。500個限定どんぐりすピンバッジ。手に取るだけでなく、服や鞆や帽子につけて歩いてください。



📬『初音ミク×赤い羽根』ピンバッジも500円の寄付で1個進呈中！

同じく、老人保健福祉センターの窓口(更別村共同募金委員会)で取り扱っています。また今年新たに、『僕のヒーローアカデミア×赤い羽根共同募金』のコラボクリアファイルが作成され、10月中旬ごろ更別村共募に届く予定です。300円の寄付で1枚進呈いたします。

ボランティアセンターだより

～ふれあい版～

ボランティアセンターは、ボランティア活動の啓発・推進等を目的に社会福祉協議会内に設置されており、ボランティア活動のコーディネート、助成、講座の開催、情報提供などを行っています。

【ボランティアセンター主催・関連事業の報告】 ～皆様からの寄付金を活用しています～

○ 夏休み・こども福祉のお仕事体験「高齢者にお弁当を届けに行こう！」



○ 更別小学校4年生の福祉学習 ～ 車いす体験 ～



○ 上更別小学校児童と末広学級生の交流会（祖父母参観日）



【村内ボランティアグループの活動・今後のボランティアセンター関連事業など】

○ ボランティアセンター主催講演会（北星学園大学地域社会貢献事業）を開催します。

ご参加お待ち
しています。



【日 時】 令和4年 10月25日（火）
18時00分～20時00分

【場 所】 老人保健福祉センター（福祉の里温泉）

【講 師】 田実 潔 教授

【内 容】 発達障害の理解と支援について



当日参加可

* 貴重な機会ですので、関係団体や内容に興味関心のある方と一緒に学びたく、お気軽にご参加ください。詳しくは、担当 社会福祉協議会 小丹枝【電話 53-3500】まで。

○ ボランティアすずらん会「一人暮らし高齢者ふれあい交流会」のご案内

昨年度の様子



【日 時】 令和4年 10月26日（水）

9時45分～ 受付

10時00分 開 会・ビンゴゲームなど

11時30分 閉 会～お弁当配布

【場 所】 老人保健福祉センター（福祉の里温泉）

【対 象】 お一人暮らしの村内の75歳以上の方



* 案内が届いていない方は、会長 高畑 昭子【電話 52-2701】へお知らせください。

○ さらべつ介護カフェ“夜カフェ”を開催します。

【日 時】 令和4年 11月 9日（水）18時00分～19時30分

【場 所】 街なか交流館 ma・na・ca

【ゲスト】 渡辺 智之 氏【東洋羽毛北部販売 快眠アドバイザー】

【内 容】 シニア世代の眠りについて（18時30分～）

【参加費】 100円（飲物代）※アルコールの用意はありません。

【問合せ】 更別村社会福祉協議会 担当：小丹枝（こにし）【電話 53-3500】

* 介護カフェは、コーヒーなどを飲みながら介護や地域のことについて話し、一緒に学ぶどなたでも参加いただける場です。出入り自由で、申し込みも不要です。

* 飲み物は、ma・na・カフェを運営するどんぐり村サラリの協力によりご用意します。



○ 更別村赤十字奉仕団「上更別区との合同防災訓練」を開催します。

防災訓練

【日 時】 令和4年 11月13日（日）10時00分～12時00分

【場 所】 上更別福祉館 【講 師】 日本赤十字北海道看護大学 根本 昌宏 教授

【内 容】 講演「更別で考えておきたい災害対策～冬の停電を踏まえて～」、実技訓練

* 赤十字奉仕団の活動にご興味のある方は、委員長 大津 壽美香【電話 52-2775】までお気軽にお問合せください。

○ ふまねっとかしわの会「ふまねっと健康教室」の日程

令和4年 10月31日(月)
 11月28日(月)
 12月19日(月)
 5年 1月30日(月)
 2月27日(月)
 3月27日(月)



- * 時間は10時00分～11時30分です。
- * 場所は1月のみ老人保健福祉センター、そのほかの月はma・na・ca(マナカ)になります。
- * ふまねっとサポーターを募集中です。一緒にかしわの会で頭と身体を動かしましょう！

○ おはなしを楽しむ会おひさま「お話し会」の日程

「お話し会」は、更別・上更別小学校で開かれる、絵本の読み聞かせ活動です。



【更別小学校】 令和4年 10月19日(水)
 11月16日(水)
 12月 7日(水)
 令和5年 2月15日(水)
 3月 8日(水)

【上更別小学校】 令和4年 12月19日(月)
 令和5年 2月13日(月)



- * 時間はいずれも10時00分～10時25分です。

○ 更別村社会福祉協議会「さらべつ介護カフェ」「かみさらべつ介護カフェ」の日程

【さらべつ介護カフェ】
 令和4年 11月14日(月)
 12月12日(月)
 5年 1月16日(月)
 2月13日(月)
 3月13日(月)

【かみさらべつ介護カフェ】
 令和4年 12月14日(水)
 5年 3月 8日(水)



- * 時間はいずれも10時00分～12時00分です(出入り自由)
- * さらべつ介護カフェはma・na・ca(マナカ)、かみさらべつ介護カフェは、地域コミュニティホールオアシスで開いています。
- * 飲物代として、100円をいただいています。

○ 「ふれあいサロン」「サロンポピー」「サロンほっと」「わんぱくキッズ」

そのほか、ボランティアすずらん会の「ふれあいサロン(第一・第三水曜日)」、上更別「サロンポピー(月一回)」、上更別長寿会の「サロンほっと(月一回)」、子どもサロンの「わんぱくキッズ(月一回)」が定期開催されています。



ご寄付ありがとうございます (R4.7.25~)



金 銭 預 託

行政区	お名前・団体名	金額	内容
若葉町	山角友幸様	100,000円	福祉のために(香典返し)
協和区	出嶋征子様	100,000円	〃
南更別区	佐藤充様	100,000円	〃
錦町	請川津多子様	300,000円	コミュニティカフェの運営のために

➤ これら預託金のうち、使途の指定のないものは、「子どもボランティア体験」「行政区のたすけあい除雪への助成」「サロン活動へ助成」「貸出用福祉車両の燃料費」「歳末義援金」などのために使われます。

【更別村社会福祉協議会『奨学金貸付事業』のお知らせ】

募集中!

均等な教育機会を支援するため、環境に恵まれない生徒を対象にした独自の奨学金です。卒業後、村内で一年以上就労した場合には返済を免除する規程もあります。

【対象者】 ① 更別村に住む高校生 ② 更別農業高等学校に在学する高校生

(①②のいずれかで、次年度に大学・短期大学・専修学校の、教育・医療・福祉の関係学科に進学する方)

【貸付限度額】 一年度につき10万円とし、40万円を限度

(ただし、医学・薬学・歯学の六年制学部に関し、60万円を限度)

【申請締切】 卒業年度の3月末日まで(2月末日までに要事前相談)

【その他】 ・ 決定(1名/年)の可否については、本会の選考委員会により行います。

・ 申請書等の様式については、本会ホームページにてご確認ください。

・ ご不明な点等は、事務局(担当:小丹枝)までお問合せください。

・ この事業の原資は、地域からの寄付金です。



在宅高齢者見舞金支給事業

報告

多年にわたり村の発展に寄与された方々へのお見舞いとして、療養の状態(要介護度等)を勘案し社協理事会にて決定した19名へお見舞金をお届けしました。



この事業の財源は、皆様からの社協会費です。

敬老会記念品の贈呈

敬老会

9月16日(金)開催『更別村敬老会』に出席された皆様へ、お菓子のニシヤマさん手作りの「つるのこ餅」を贈らせていただきました。



同じく贈呈には社協会費を充てさせていただきました。

～村内福祉団体の活動を報告・ご紹介します～



老人クラブ連合会

更別・上更別・勢雄・更南の単位老人クラブの連合会です。

6月には、一般の方との交流も兼ねたパークゴルフ大会を無事開催できました。

今後は、11月14日(月)に、村のスーパービレッジ構想について学ぶ研修会を主催します。また、年明けには室内レクリエーション大会も開催予定です(会員外の参加も歓迎です)。

奉仕活動も行う老人クラブにぜひご加入ください。

身体障害者福祉協会更別村分会

現在25名の分会員が加入しています。7月29日には、大樹町で開かれた第55回十勝地区身体障がい者スポーツ大会に参加してきました。また同日、広尾町の大森ガーデンにも立ち寄りしました。

今後、11月21日(月)に親睦会を開催する予定があり、同じく11月中に中札内村分会との交流会も計画されています。

分会の活動にご興味のある方は、ぜひお知らせください。



更別村自立支援協議会での視察【7/5】



手をつなぐ親と子の会

設立から47年が経ち学校卒業後も地域で働く会員本人が少しずつ増えています。

昨年度より、教育・福祉・就労・余暇など様々な話題・制度が掲載されている全国手をつなぐ育成会の情報誌を、村内小中学校へ配布させていただいています。

今後は更別村で暮らし続けるために何が必要なのか検討を重ね、家族はもとより本人たちが主体的に社会参加できるよう活動を続けていきます。



リサイクルにご協力いただいた皆様 (R4.6.22~)



～ アルミのリングプル ～

江別市の非営利団体「リングプル再生ネットワーク」へ送ります。規定量に達すると車いすや歩行器などの福祉用具に交換できます。

行政区	お名前
平和区	河瀬 香織 様
平和区	河瀬 寿八子 様
更別東区	山角 純子 様
香川区	内海 ミヨ 様
更南区	佐藤 金正 様
緑町	今井 広幸 様
勢雄区	穴戸 功治 様
錦町	梶浦 るみ子 様

この他、書き損じはがきや使用済みプリペイドカードも集めています。ご協力をお願いします。

～ 使用済み切手 ～

「(公社)キリスト教海外医療協力会」へ送っています。団体の活動資金になります。

※ 切手の消印は切らずに残してください。

行政区	お名前
更別東区	山角 純子 様
北更別区	木本 節子 様
更別区	大津 壽美香 様
錦町	梶浦 るみ子 様
上更別区	北央道路工業(株)十勝営業所 様
—	更別村役場住民生活課 様
—	更別村国保診療所 様



ご協力いただき
いつもありがとうございます
ございます

～ 高齢者等生活支援事業のお知らせ～

対象者：①おおむね65歳以上の方のみの世帯の方
②障害者手帳の所持者のみの世帯の方 など

『配食サービス』…月～金曜の昼・夕方に、見守りを兼ねお弁当を配達します。
週1回からご利用いただけます。(年末年始・祝日除く)
ごはん付きで300円、おかずのみの場合は260円です。



『寝具乾燥サービス』…年2回、使用している寝具をクリーニングします。
無料のため、住民税非課税世帯が対象です。



『除雪サービス』…20cm以上の積雪時に、住宅周囲の除雪を無料で行います。
住民税非課税世帯が対象です。(実施期間:12月～3月)



お問い合わせ・お申し込みは…更別村社会福祉協議会 小丹枝(こにし)まで

社会福祉協議会では“心配ごと相談所”を開設しています。

<開設日> 月曜～金曜(年末年始・祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分

- ・ 困りごとをお聞きし、必要な場合には他機関をご紹介します。
- ・ グループの集まりやイベントなどへ、『出張相談』にも伺います。

TEL 53-3500

令和4年度更別村功労者表彰（福祉関係者）



社会功労者 阿部 俊夫氏

（更別村手をつなぐ親と子の会 理事）

会設立時より、児童の療育技術の向上と会員相互の協力による福祉増進を図り、平成16年から23年までは会長を務め、明るい家庭並びに地域づくりを推進された功績。

（阿部氏）「福祉に関わる制度は様々だが、皆がそれぞれに合った教育や仕事、場所を選び、将来に向かっていける社会であってほしい。」



表彰状授与者 古山 うめ氏

（更別村社会福祉協議会 前会長）

更別村ボランティアすずらん会の役員として永らく活動しながら、平成21年5月に社会福祉協議会理事に就任。平成29年6月より初の女性会長として地域の福祉に尽くした功績。

（古山氏）「これまで多くの方に会い、助けられてきました。社協のふれあい広場の再開を期待し、また皆さんとつながっていきたいです。」

元気クラブの一コマ「パステルアート」



～ 健康教室 元気クラブ ～

対象：村内の65歳以上の方（要事前登録）

開催日：毎週木曜 10時～12時

場所：老人保健福祉センター

*** 編集後記 ***

早いものでもう10月、農作業も繁忙期を迎えておりますが、皆さん怪我のないように収穫の秋となりますようお願いしています。

新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種は進んでいるものなかなか収まる気配がなく気がかりですが、早く昔のように様々な交流の中で明るい笑顔が見たいものです。

更別社協だよりふれあい編集委員（N）

【さらべつ社協だよりふれあい No. 99 / 令和4年10月11日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別 190 番地 1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

法人代表メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

